

年間目標	生活に関する基礎的・基本的な知識と技術を学び、生活を充実させていく力と実践する態度を養う。		使用教材	教科書:新家庭基礎 今を学び未来を描き暮らしをつくる (教育図書) 副教材:ニュービジュアル家庭科2020(実教出版)
学期	月	学習項目	主な学習のねらい	自己評価 A B C
前期	4	○衣生活 (第5章) ①衣服の起源、衣服の文化について学ぶ。 ②衣服を選ぶときの観点や手入れの仕方を学ぶ。また大量生産・大量消費とも関連づけて、今後の衣生活はどうあるべきか考える。	○衣生活 (第5章) ①なぜ人は衣服を着るようになったのかを知る。和服の歴史を学び、自国の文化を理解する。 ②繊維製品の種類と性質を知り、衣服を選ぶことができる。取り扱い絵表示の意味がわかり、手入れをすることができる。衣服の大量生産・大量消費の背景を知り、今後の衣生活を考えることができる。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	前期中間考査(なし)			
	6	○衣生活 (第5章) ③被服製作を通して、縫製の基礎的技術を習得する。  住生活 (第6章) ①自立のための住宅選びについて学ぶ。	○衣生活 (第5章) ③縫製の基礎技術 (なみ縫い、まつり縫い、本返し縫い、ボタン付け) を身につけ、布製品の修繕など、日常生活に活かすことができる。  ○住生活 (第6章) ①賃貸住宅広告を読み取り、借りるまでの流れを理解する。住まいを借りるときの初期費用と収入や生活費を考えて住宅を選べる力をつける。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	7			<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
前期期末考査(あり)				
後期	8	○住生活 (第6章) ①自立のための住宅選びについて学ぶ。	○住生活 (第6章) ①賃貸住宅広告を読み取り、借りるまでの流れを理解する。住まいを借りるときの初期費用と収入や生活費を考えて住宅を選べる力をつける。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	9	○消費生活・環境 (第7章) ①多様化する消費の形態について理解を深め、多発する消費者被害の実態を知り、自立した消費者になるための力を養う。 ②生活するために出入りするお金の種類を理解し、管理・運営する能力を養う。また、環境に配慮した経済活動を営むためにはどうしたらよいかを考える。	○消費生活・環境 (第7章) ①契約とは何かを理解する。 お金を借りるとはどういうことかを理解し、金利計算ができ、返済計画をたてることができる。 消費者被害の実態を知り、自立した消費者となるために関連する法律を理解する。 ②生活に必要なお金の種類を理解し、自立した経済活動のため知識を身につける。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	後期中間考査①(なし)			
	11	○高齢期 (第3章) ①日本の高齢社会の実態と施策を学ぶ。  ○食生活 (第4章) ①食品選択に必要な知識を習得し、安全な食生活を営むための力を養う。 ②調理実習を通して、自立した食生活を営める力を養う。	○高齢期 (第3章) ①日本の高齢社会の実態と施策を理解し、高齢期の生活を支える仕組みについて理解する。  ○食生活 (第4章) ①栄養素の種類とそれぞれの役割を知る。 ②食品表示を読み取り、安全性を考えながら食品を選ぶことができる。 ③基本的な調理技術を身につけ、日常生活に活かすことができる。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
後期中間考査②(あり)				
後期	1	○食生活 (第4章)	○食生活 (第4章)	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	2	①食品選択に必要な知識を習得し、安全な食生活を営むための力を養う。 ②調理実習を通して、自立した食生活を営める力を養う。	①栄養素の種類とそれぞれの役割を知る。 ②食品表示を読み取り、安全性を考えながら食品を選ぶことができる。 ③基本的な調理技術を身につけ、日常生活に活かすことができる。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	3			<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
学年末考査(あり)				
<b>評価の方法</b> 作品提出 プリント提出 課題提出 考査				
<b>備考</b> 教科書・資料集のほかに、A4サイズのファイルを準備する。授業はプリント使用。				